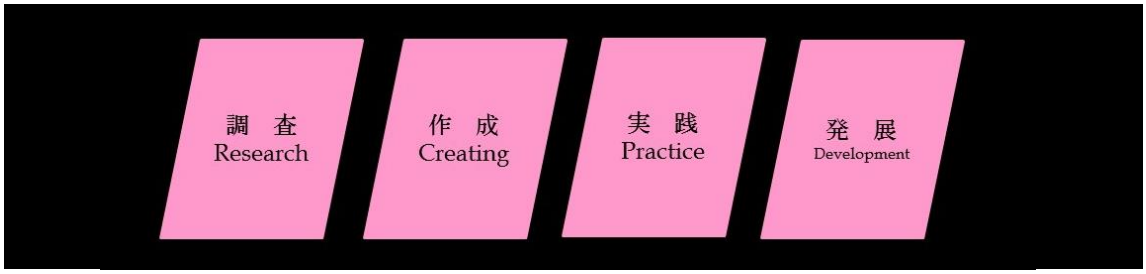
１．女性活躍推進に向けての方針　ＲＣＰＤ



平成１３年度から女性の受け入れを開始し、現在１２名の女性消防士が活躍しています。女性消防士の職員全体に対する割合は３．６％であり、消防庁が平成３８年度までに５％へ引き上げる目標を掲げる中、女性が活躍する職場を目指すために基本方針を定め、女性活躍推進事業を展開しています。

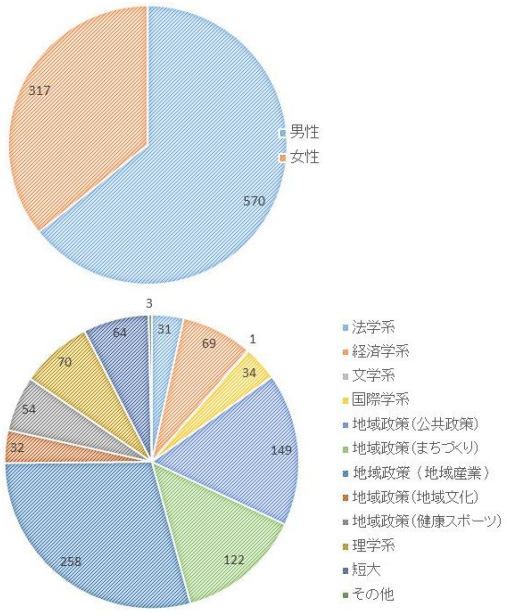
２．女性活躍推進事業

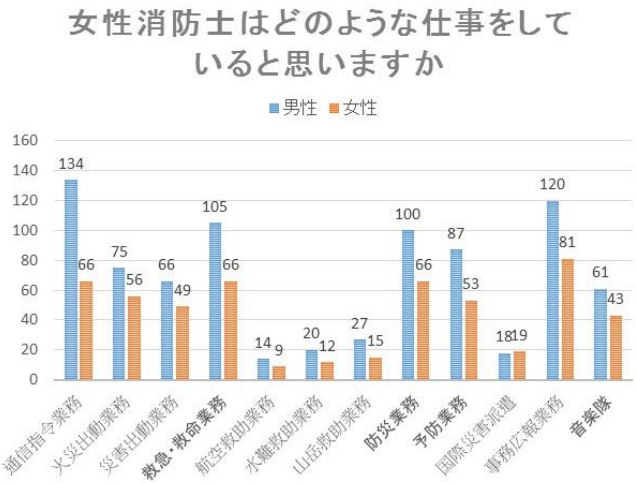
（１）調査 - Research - 女子学生の目線から調査分析

採用される側が女性消防士を魅力的と感じるためには？
女子学生の目線にたつところからスタートしました。

従来からの採用する側が考える採用広報ではなく、採用される側が魅力的と感じる採用広報を実践するため、官学連携事業として地元の大学と取り組みを実施しました。学生の目線から消防士のＰＲについて研究し、その成果を採用ガイダンス等に活用します。

愛知大学女子大学生を中心としたグループ（女子１０名・男子３名）と協力し、第１段階として『消防士全般及び女性消防士』に対するイメージのアンケートを実施しました。





アンケート一部抜粋

（２）作成 - Creating -　■ 女性消防士募集ポスター ■ 女性消防士ＰＲ動画

調査分析結果を反映させた採用ガイダンス用ツールを作成しました。
プラスのイメージはさらにかっこよく。マイナスイメージはプラスに変えて。

第２段階として女性消防士募集ポスター、女性消防士ＰＲ動画を作成しました。プラスのイメージはさらにかっこよく、マイナスのイメージや知られていないことをポスターや動画に表現することを意識しました。

また、官学連携事業による学生側の効果も特に意識した点です。

事業の目的を達成するための手段を考え、成果品を完成させる。そしてその活動をまとめることにより「見える化」できるように学生に指示をして、多くの市民が集まる活動報告の場を設けました。この経験が、今後の学業の励みになることを期待するとともに、消防に関心をもち、女性消防士への憧れはもちろん、まずは消防団や自主防災組織への参加など、学生の力を地域防災力の向上へ繋がる足がかりとなることを相乗効果として期待しています。

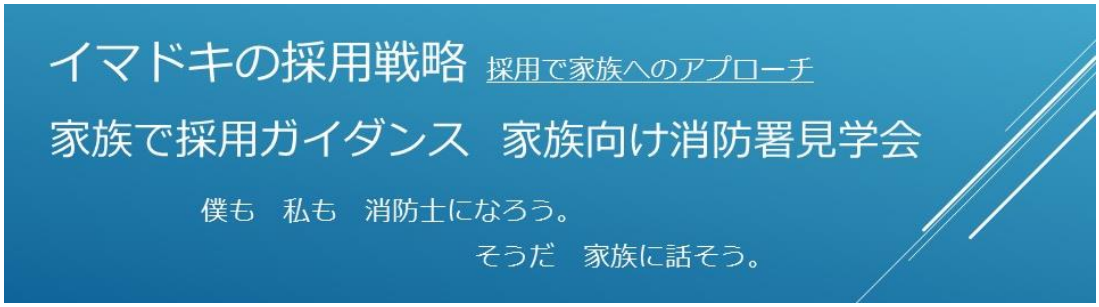
（３）実践 - Practice -　■ 採用セミナーへの参加　■ 採用ガイダンス開催

作成したツールを使用して優秀な人材の確保を目指します。
「母親＋娘」　イマドキの若者を見据えた採用戦略を展開します。

■ 採用セミナーへの参加

ポスターや、ＰＲ動画があることにより、消防庁主催の女子学生向け１day インターンシップをはじめとした採用セミナー等へ積極的に参加できます。女子学生の興味津々な眼差しに、女子学生の目線に立った採用活動の手ごたえを感じています。

■ 採用ガイダンス開催



採用で家族へのアプローチを図るため、家族同伴で採用ガイダンス及び消防署見学会を実施します。

就職のことで相談する相手は１位の友人についで、２位が母親という調査結果があることから、欲しい人材を採用するためには、本人の気持ちを固めるだけでは不十分であり、就職のカギを握る親心をつかむ必要があると考えています。

特に女性の場合は仕事上の不安、施設面の不安等があると思います。家族と採用ガイダンス及び消防署見学を行うことにより、その不安を少しでも取り除くことができると思い企画しました。

（４）発展 - Development -

- **女性消防士に興味のない学生へのアプローチ**
- **女性消防士の職域拡大につなげる人材育成研修。女性が持つ可能性を咲かせます。**
- **女性の働きやすい環境づくり**

「消防士は女性が活躍する職場」そのことを周知することから始めます。
現役の女性消防士の職域拡大を目指します。Job Rotation ではなく Study Rotation！
女性消防士に継続して活躍してもらうために育児休業等からの復帰を支援します。

■ 女子短大生向け女性消防士セミナー

豊橋創造大学短期大学部において、女性が消防士として活躍していることを知ってもらい、職業選択のひとつとして考えてもらうために女性消防士セミナーを開催しました。

学生のキャリアプランニングの一環として行うことで消防士に興味のない学生も含め女子短大生３５名が参加してくれました。

女性消防士に興味のある学生だけを募集しても参加人数が少ないのが現状です。まずは「女性が活躍する職場であること」を周知するのが狙いです。

■ ＦＦＣ　ファイアーファイタークラス

地元の高校生に対して消防士の魅力を伝える授業を開講しています。

ＦＦＣでは高校の授業の一環として行うことにより、女性消防士に興味のない女子高校生にＰＲをすることが可能です。

「命の大切さ、消防士の魅力」を伝えています。

■ 消防士育成研修　Study Rotation（SR）

スペシャリスト集団である消防では、頻繁な人事異動が困難です。人事異動がなければ消防の多種多様な業務を知る機会がありませんでした。ジョブローテーションで人材育成を図るのではなく、スタディーローテーション、つまり、７セクションの体験研修を行うことで、職員のやる気を促し将来の展望を抱かせます。

SR は女性活躍推進事業として二つの目的があります。

①　職域拡大の推進

女性職員自身に SR を通じて職域拡大の可能性を見つけてもらいます。

「女性ならでは」の一般的なイメージや特性にとらわれることなく、個々が持つ特性・特技・能力が十分に発揮できるよう、個人の優れている領域を本人に見つけてもらうのが目的です。

②　消防職務の継続を支援

SR 研修を受講して個人の新たな領域を見つけることで、例えば、育児休業からの復帰時に、子育てと両立できるステージで活躍できると考えるかもしれません。育児休業中にそのステージに必要な知識を自発的に習得し、事前準備ができていれば、復帰への不安を軽減できます。その「気づき」が復職後のキャリア形成につながることを期待しています。

■ 女性職員研修

❀ 女性職員ジョブサポートセミナー

❀ とよはし ikuiku セミナー

女性の働きやすい環境作りを目指し、女性職員を対象とした研修を用意しています。

政策形成や後輩指導を含めたマネジメントを学ぶほか、他の職種の様々な経験を積んだ女性職員から話を聞き、女性職員のキャリア形成を促すジョブサポートセミナーを開催しています。また、とよはし ikuiku セミナーでは、育児休業中の職員に対し、休業期間を前向きにとらえ、育児により得られた新しい視点を復職時の業務に役立てるという考えを養ってもらうことを目的としています。

豊橋の花 つつじ

AICHI-TOYOHASHI. Fire-Department

女性消防士募集

お問い合わせ先

豊橋市消防本部総務課（人事教養担当）

TEL 0532-51-3107

E-mail shobo-somu@city.toyohashi.lg.jp

HP http://www.city.toyohashi.lg.jp/9039.htm

採用 PR 動画

採用概要